



Fashion Earth PROJECT ファッションアースプロジェクト

多岐にわたる事業活動を展開する中で、業界ごとの課題を分析し、そのソリューションを提供することも総合会社である我々の役割と考えています。2010年、繊維を祖業とする伊藤忠商事は、アパレルメーカー参加型の地球温暖化対策プロジェクト「ファッションアースプロジェクト」を立ち上げました。

2010年ファッションアースプロジェクトが始動

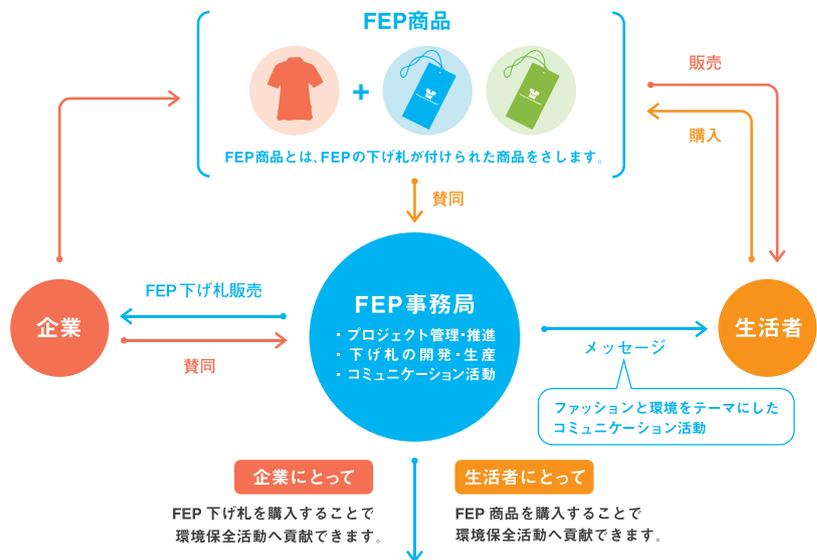
地球温暖化が進む中で、環境保全の取組はアパレル業界の各社においても大きな課題のひとつとなっています。一方で環境配慮型商品の開発はコスト面やデザイン上の制約等から、ひとつの企業で取組むには限界があり、参入障壁が高いものとされてきました。このような背景をうけて、繊維を祖業としアパレル業界に強いネットワークを持つ伊藤忠商事は、環境コミュニケーションにおいて豊富な実績を持つ博報堂 DYメディアパートナーズと協同で、アパレルメーカー参加型の地球温暖化対策「ファッションアースプロジェクト(FEP)」を立ち上げました。

FEPは、参加企業が事務局から本プロジェクトのロゴが入った1枚10円相当の商品下げ札(FEP 下げ札)を購入し、事務局は運営費を差し引いた金額を環境保全活動に

還元する仕組みで、参加企業は商品に下げ札を取り付け、カーボンオフセット商品等として販売することができます。初年度は国連がCO₂削減プロジェクトとして認証しているインドの風力発電プロジェクト等で発生した排出枠を調達し、「青のFEP 下げ札」に1枚あたり1kgのCO₂排出権を付与しました。

FEPは企業規模を問わず参加でき、下げ札のメッセージを通じて生活者と一体となった環境保全活動を展開できることから、2012年6月までに15社が参加、50を超えるブランドに導入され、4,100t以上のCO₂削減につながっています。

Fashion Earth PROJECT



環境保全へのアクション!

費用の一部がCO₂削減事業を支援するために使われます。

参加企業数・ブランド数
(2012年6月28日現在)

15社 51ブランド

FEPの現在のCO₂削減量
(2012年6月28日現在)

4,133t



伊藤忠商事
コメント

ファッションアパレル第二部
福島 一俊

「地球とファッションはつながっています。これからもずっとファッションでワクワクしたいから、私たちは今、できることから始めたいと思います。」そんな思いを持って開始いたしました「Fashion Earth PROJECT」ですが、皆様のお力添えのお陰で少しずつ、かつ着実にその輪は広がっております。これからもぜひ皆様と一緒に、日本の四季を、ファッションを楽しめる環境を守っていきたくて考えています。

2011年、日本の森を救う活動でCO₂を削減



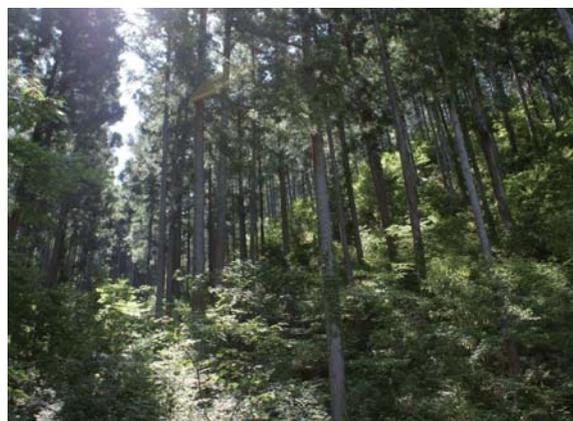
青と緑のFEP下げ札

吸収量削減を認証・発行するオフセットクレジット(J-VER)制度を活用しています。「緑色のFEP下げ札」には、more treesが展開する間伐整備等の森林保全活動から認証・発行された排出権を1枚あたり250g 付与して展開しています。

今後もこれらのノウハウをさまざまなプロジェクトに展開することで、メーカー、生活者、NPO等多様なステークホルダーが一体になった環境保全活動のプラットフォームを更に発展させてまいります。

2011年4月にはFEPの第二弾として、森林保全活動を展開する一般社団法人 more trees(代表：坂本龍一氏)との協力の下、「緑色のFEP下げ札」の提供を開始しました。この取組は国内の森林の間伐整備等を推進することでCO₂削減への貢献を目指すもので、森林保全の大切さを伝えるメッセージが記された下げ札をアパレルメーカーに提供し、下げ札の売上代金の一部が more trees を通じて森林保全活動に役立てられます。

このプロジェクトでは、環境省が2008年に制定した森林保全活動等のプロジェクトから温室効果ガスの排出・



間伐整備後の森

moreTrees®



社団法人モア・トゥリーズ事務局長
水谷伸吉 氏

森はCO₂を吸収・固定するだけでなく、洪水の緩和や土壌保全、生物多様性保全等さまざまな機能を持っています。都市の人々にとっても、本来こうした恵みは欠かせないものなのですが、日頃都会で生活する私たちにとっては、森がどうしても遠い存在に感じられてしまいます。more treesでは、さまざまな切り口で都市と森がつながるきっかけを創出しています。

「Fashion Earth PROJECT」によって、ファッションを通じた森とのつながりがますます増えることを期待しています。その結果、森が豊かになればとても素敵なことですね。



モア・トゥリーズの森

「できることから、はじめませんか？」

ブランドとして、地球に対して何かできないのか？そんなCSRを模索している時、伊藤忠さんを中心とした、地球CO₂削減プロジェクト「ファッションアースプロジェクト」に偶然めぐり合えた幸運から、はや2年。グローバルでかつ自然体のコンセプト、エンドユーザー参加型のこのプロジェクトはいまや、SIMPLE LIFEになくしてはならない、欠かせないものになりました。SIMPLE LIFEは、今シーズンも、百貨店・GMSのメンズ、レディース計4つのチャンネルで、このプロジェクトに積極的に参画します。

自分達のできることから、ecoしています。
“LET'S DO FEP !”



展示会の様子

参加企業
コメント



株式会社レナウン
事業本部企画部
シンプルライフグループ部長
浜部正裕 氏